

5月の行事予定

- 16日(土) 町内一斉清掃
- 20日(水) つながるんるん広場
- 29日(金) ハローワーク巡回
- 30日(土) 荘川さくら学園
合同運動会

荘川体育館・荘川ドーム・荘川グラウンドのご利用は「荘川町まちづくり協議会」の公式LINEでも受付け
しています。→



高山市図書館荘川分館

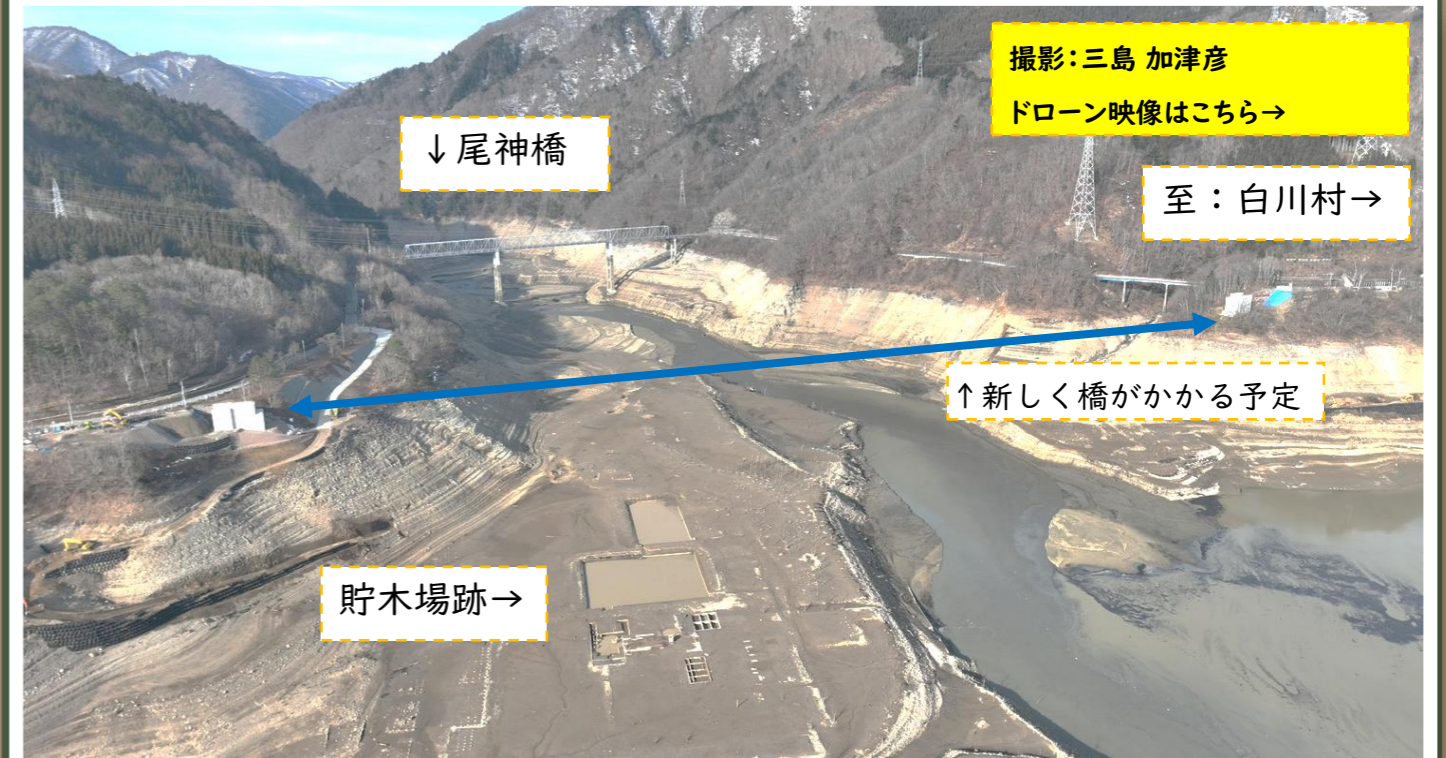
【里山の暮らし】
「里山での暮らしを楽しむためのアレコレを紹介した本を集めます」
【5月休館】
7日(木) 11日(月) 18日(月)
25日(月)



広報しょうかわ



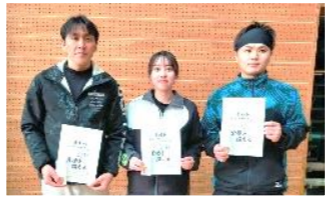
【尾神橋建設】御母衣ダムの水位が例年より下がる!



尾神橋老朽化のため建設工事が行われています。橋を設置するため、ダムの水位が例年より下がっています。荘川桜が元々あった場所（照蓮寺と光輪寺跡）も見ることができました。当時ここから今の場所まで移植したのは大変なことだったでしょう。

バドミントン大会

岐阜県中学生学年別バドミントン大会 2/23
ダブルス 中学1年女子2部 優勝 三島琴音
第32回飛騨地区バドミントン大会 3/15
ダブルス1部3位 山前翔吾 ダブルス2部3位 橋本直幸・橋本奈知



剣道大会

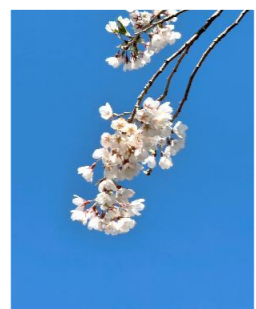
高山市民剣道大会 4/12
団体戦 男女ともに優勝
個人戦 男子 準優勝 照元心樹
個人戦 女子 準優勝 三島菜桜
個人戦 3位 渡邊佑月

清流練成会(富山県南砺市開催) 3/21~3/22
団体戦 男子 準優勝 照元心樹 三島啓史 野口鈴央
団体戦 女子 優勝 三島菜桜 渡邊佑月

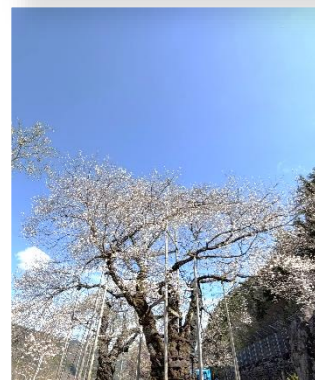


【荘川町桜前線】「いまカフェ」も開催!

どこの桜か分かりますか?



いまカフェ(荘川桜)
4/18~19



【広報委員】丸山 浩一・坂上 剛・橋本 徳博・佐々木 羽玲

◇荘川町まちづくり協議会事務所 TEL&FAX 05769-8-6005 ✉showkawamck@hidatakayama.ne.jp

荘川町まちづくり協議会では右記のSNSで地域の情報などを発信しています。ぜひ登録をお願いします。

公式 LINE

インスタ

X

YouTube



令和8年4月1日現在
()内は前

人口と世帯

総人口	928 (-5)	総世帯	405 (+1)
男	447 (-1)	女	481 (-4)

新任職員の紹介



比良 佳久
(荘川支所長)

荘川町の皆さん、こんにちは。4月の人事異動で荘川支所に着任しました比良です。これから様々な会合などに顔を出させていただきますし、町内で見かけることもあると思いますので気軽にお声掛けいただき、荘川のことをお聞かせください。皆さんと一緒にまちづくりに取り組んでいきたいと思いますので、ご協力よろしくお願ひします。よろしくお願ひします。



山前 昌伸
(基盤産業課)

この度、20年ぶりに荘川支所へ着任しました。懐かしい皆さんから温かいお声掛けをいただき、地元の良さを改めて実感しています。支所では主に商工観光を担当します。今後ともよろしくお願ひいたします。



金子 久徳
(基盤産業課)

皆さんはじめまして。私の出身は清見町になります。毎日、走らない軽トラックで通勤しています。前に遅い車がいたら多分私です。お許してくださいね。荘川町は初めての勤務地になります。趣味は何故か「草刈り」「雪下ろし」の肉体労働派です。どうぞよろしくお願ひします。



河合 大輔
(荘川駐在所)

荘川町の皆様初めまして。この度の異動により荘川駐在所勤務となりました河合です。食べるのが好きで、荘川の蕎麦は早速いただきました。

現場で迅速に対応できるように、地域のことを学んでいきたいです。よろしくお願ひします。



平野 隼弥
(荘川保育園)

久々野保育園から異動してきました平野です。荘川保育園の保育士として荘川地域の子ども達の成長を支えられるように日々努力していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。



波多野 有紀
(地域おこし協力隊)

オーストラリアに約10年滞在し、国内外での就業や留学を通じてマーケティングや語学、多文化理解を培ってきました。これらの経験やスキルをフル活用し、魅力あふれる荘川に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願ひします。(出身は名古屋市)

【第4回】荘川に来て感じたこと | 岩下 正枝

荘川町の森林を守る:旅行者との対話

1. 旅行者との出会い

スマホ時代でも地元民の声を求める道案内や質問に対応



2. 森林への問い

なぜ森が整然と? ギリシャの山火事問題 深刻な保全の悩み



3. 当たり前の保全

住民が長年守ってきた針葉樹と広葉樹の共存 適切な伐採と循環



4. 日々の活動

木材トラックとすれ違う 積まれた木材が日常 消防の予防活動



国道158号線をウォーキングしていると、様々な旅行者との出会いがあるものです。

ほとんどが高山市街から白川郷へ向かう人たちですが、「第1町民発見!」という勢いで旅先案内を求められます。現代では、スマホで多くのことが調べられるようになりましたが、やっぱり現地の人の声が聞きたいようで、荘川町民代表として道案内や質問に応える機会が多いです。

ある日、ギリシャから来た旅行者が話しかけてきました。「なぜ、この森林は整然としているのか、どのように保全しているのか」と。聞く所によると、ギリシャでは山火事が後を絶たず、国全体で深刻な問題となっているとのこと。

会話をしながら山に目を向けると、スギやヒノキなどの針葉樹と広葉樹の森林があり、伐採された箇所も所々に見られます。当たり前のように見えるこの景色は、ここに住む住民が長い年月をかけて守ってきた森林環境なのだ改めて気付かされました。大木を運び出すトラックとすれ違ったり、積まれた木材を目の前で見たりする機会が多い荘川町でなければ、こんなことは考えなかったかもしれません。そう思っていると、消防の車が春の山火事予防を呼びかけながら目の前を走っていきました。

【荘川さくら学園】岐阜県ふるさと教育表彰を受賞!

このたび、荘川さくら学園(義務教育学校)が、令和7年度「岐阜県ふるさと教育表彰」の優秀賞を受賞しました。この表彰は、岐阜県が誇る自然・歴史・文化などの体験と学びを通して、ふるさとへの誇りと愛着を育む優れた活動を表彰するものです。

今回、同校の3、4年生9人が、荘川町の祭りや舞踊、獅子舞といった伝統文化の継承と課題解決に取り組んだ実践が高く評価されました。おめでとうございます。

子どもたちは、地域の方から指導を受け、音と舞の祭典などで成果を発表しました。これらの体験を通してふるさとを愛する心を育てています。